

第5回 『くろつけ・種まき手伝い』

と き 2013年5月4日(土・緑の日) 9:30 - 18:00

ところ 田んぼ、作業小屋&ハウス

天 気 晴れ(作業日和)

参加者 石田・秀、梅下・日菜・浩・二郎、久保、坂本、高橋(14時)、高田裕・高田直・藤平・松下
計13名(大人9+子供4)、園主

【午前】

- ・ 先週種まきをしたトレー77枚をハウス内に並べる。ほぼ発芽していた。→水遣り
細長いビニールシートを敷き、その上に2列に並べる。20枚には白いカビが発生。それらは少し離れた。カビの原因は不明。(重しの土の菌かも?)
 - ・ 田んぼに移り、田んぼに置いてある水路の石と、散らばっている石を集め、ねこで運び出し、袋に入れる
 - ・ 水路から掘り上げて畦に盛っていた土を平らにならし、高さをそろえる。
→多いところの土を一輪車で少ないほうへと運び平に均す。(20日の作業の続き)
 - ・ くろつけ用の土に雑草が混ざってはうまく練れないので、クワやスコップで雑草を田んぼ中央へ掻き出した。
 - ・ トラクター2台で2回目の田起こし。
 - ・ くろつけ準備(道路側のみ) →くろつけ用の土を作るために、クワで溝を作り水を流す。
 - ・ てつさんが畦塗り機で、小川沿いと手前の畦のくろつけをする。見とれている間に終了。
(この映像はFBの動画参照)
- *ねこ3台、クワ4本、スコップ4本、ホース、トラクター3台

【お昼】 広場で昼食。高橋&藤平ハンモックに揺れる。

【午後】

- ・ トラクターで田起こしの続き。
- ・ くろつけ(道路側のみ) →土と水を混ぜ、いい固さにする。更に粘りを出すため足で踏む。固さ加減が難しく、てつさんから何度も指導を受ける。水を足し、土を足し、そして踏むの繰り返しが続く。
- ・ その土をクワで塗っていく。クワの跡が残らないくらい更にクワで壁面を均す。歩く所も均す。ここで水分が足りないとクワがうまくすべらないため、壁面やクワに一部ホースで水をかける。
- ・ この作業もてつさんつきっきりでご指導いただき。2時間ほど要した。少しこつをつかんだ気がするが、来年まで覚えていられるかが課題。
- ・ 使用したクワ等を洗い、元の場所へ戻す。
- ・ てつさんの種まき手伝い(コシヒカリ164枚)
手順は先週同様、トレーをお風呂で消毒し、紙シートを置き、機械に通し、ハウスに運び、ビニールで覆った。子ども達が活躍し、作業自体は1時間ちょっとで終了。
あの種まき機械は200枚/hとのこと。
- ・ 作業終了後、わくさんが我らの苗に水遣りをしていてくれました。感謝!
*てつさんからジュースと煎餅の差し入れあり。

次回の作業予定(5月11日): 代掻き

(記録: 高田直子)